

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	年金生活者支援給付金事務費	担当部局庁	年金局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度	担当課室	総務課	総務課長 藤原禎一			
会計区分	一般会計	施策名	Ⅸ-1-1 年金制度改革の道筋をつけ、国民に信頼される持続可能な公的年金制度を構築すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	年金生活者支援給付金の支給に関する法律案 (平成24年7月31日内閣提出)第26条等	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	現在(平成24年9月)提出中の法案において予定されている平成27年10月からの年金生活者支援給付金について、支給的確かつ円滑に開始できるよう、その準備事務を行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 年金生活者支援給付金の支給に必要なシステムの開発 関係機関(市町村等)への事務説明会 						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算					466
		補正予算					
		繰越し等					
	計					466	
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は平成27年10月から予定されている年金生活者支援給付金(法案を国会提出中)の支給事務に必要なシステム開発等準備事務を確実にを行うことを目的とするものであり、経費の性質上、定量的な指標は設定していないところである。		成果実績	-	-	-	年金生活者支援給付金(法案を国会提出中)について、支給的確かつ円滑に開始できるよう準備事務を進める
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は平成27年10月から予定されている年金生活者支援給付金(法案を国会提出中)の支給事務に必要なシステム開発等準備事務を確実にを行うことを目的とするものであり、経費の性質上、定量的な指標は設定していないところである。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
				-	-	-	()
単位当たりコスト	- (円/) ※定量的な実績ではないため、算出不可。		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	年金生活者支援給付金事務費	-	466	新規			
	計	-	466				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	年金生活者支援給付金の支給に当たり、必要不可欠な事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	本事業は国において行うべき事業である。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、費目・用途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	年金生活者支援給付金の支給事務に必要なシステム開発等準備事務を行うものとしては妥当なものである。		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>本事業は、年金生活者支援給付金の支給を実施するため必要な給付システムの構築等を行うためのものであり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高く、予算要求内容も適当である。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
	特になし		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					